

会議の開催結果について

- 1 会 議 名 令和8年度第2回上尾市地域公共交通活性化協議会
- 2 会 議 日 時 令和8年8月5日（水）午後2時00分から
- 3 開 催 場 所 あげお富士住建ホール（文化センター）503集会室
- 4 会 議 の 議 題
 - （1）業務実施計画について
 - （2）策定スケジュールについて
 - （3）アンケート結果（地区別分析）について
 - ①公共交通に関する市民アンケート
 - ②市内循環バス「ぐるっとくん」利用者アンケート
 - （4）その他
- 5 公開・非公開 公開
の別
- 6 非公開の理由
- 7 傍 聴 者 数 1人
- 8 問い合わせ先 市民生活部交通防犯課
(担当課) 電話：048－775－5138（直通）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和 8 年度第 2 回上尾市地域公共交通活性化協議会	
開 催 日 時	令和 8 年 8 月 5 日（水）午後 2 時 0 0 分	
開 催 場 所	あげお富士住建ホール（文化センター） 5 0 3 集会室	
議長(委員長・会長)氏名	畑 健二	
出席者(委員)氏名	山科 和仁（代理：大久保 雄二）、田沼 健一、鈴木 義和、 鈴木 貴大（代理：鈴木 秀忠）、山口 正史、関根 肇、 児玉 憲一（代理：田子 竜平）、 武田 敦弘（代理：大庭 裕二郎）、近藤 隆俊、 戸崎 貴夫（代理：川田 敬之）、小幡 雄人、刀根 正克、 小嶋 秀雄、久保田 尚、野房 宏規、大嶋 清泰、 村川 宗央（代理：妹岡 正洋）、向井 一哲、堀部 弘幸、 田中 友紀、東 邦彦	
欠席者(委員)氏名	藤田 貢、新井 裕之、青木 明美	
事務局(庶務担当)	市民生活部 藤波次長、 交通防犯課 神部課長、中島主幹、中元主任	
会 議 事 項	1 議 題	2 会 議 結 果
	議事 報告事項 （１）業務実施計画について （２）策定スケジュールについて （３）アンケート結果（地区別分析）について ①公共交通に関する市民アンケート ②市内循環バス「ぐるっとくん」利用者アンケート	
議 事 の 経 過	別紙のとおり	傍聴者数 1 名
会 議 資 料	別紙のとおり	

議 事 の 経 過

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	《開会》 本日は、市民公募の青木委員が欠席との連絡をいただいております。
事務局	《会議成立を報告》 現在、委員 25 名のうち 22 名の出席をいただいております。これは、上尾市地域公共交通活性化協議会要綱第 6 条第 2 項に規定している委員の過半数に達しているため、本日の会議が成立することを報告いたします。
事務局	《畑委員に議長を依頼》 協議会要綱第 5 条第 1 項に規定する市長が指名する者として畑委員に議長をお願いします。
事務局	《非公開情報の確認》 本協議会は協議会要綱第 6 条第 4 項の規定に基づきまして、原則公開としています。本日の案件で非公開情報に該当するものがあるかどうか、報告をお願いします。
事務局	《非公開情報はない旨回答》 非公開情報に該当する事案はありません。
畑委員	《会議公開に対する異議の確認》 本日の会議を公開することに異議はありますか。
委員	《異議なし》
畑委員	《会議の公開決定》 本日の会議を公開いたします。
畑委員	《傍聴希望者の確認》 本日は傍聴希望される方はいらっしゃいますか。
事務局	《傍聴希望者は 1 人と回答》
畑委員	《傍聴希望者入場》 傍聴者は注意事項の順守をお願いします。

畑委員	《議事録署名人の依頼》 議事録署名人については、出席委員の中から 1 名、議長より指名させていただきます。議事録署名人は小幡委員にお願いいたします。
事務局	《小幡委員に承認をいただく》
事務局	報告事項に入る前に、本協議会の委員の変更および所属の名称変更がありましたのでご報告させていただきます。別紙 1「令和 8 年度上尾市地域公共交通活性化協議会名簿」をご覧ください。 丸建つばさ交通株式会社につきまして、鈴木義和様へ委員変更となりました。 一般社団法人埼玉県乗用自動車協会から一般社団法人埼玉県ハイヤー・タクシー協会へと変更となり、東日本旅客鉄道株式会社高崎支社から東日本旅客鉄道株式会社熊谷事業本部に変更となりました。
	報告事項 (1) 業務実施計画について
事務局	《報告事項 1 に基づき説明》
畑会長	《委員に意見を求める》 ご質問、ご意見等はございますか。
事務局	《他意見、質問なし》
畑会長	《質疑終了》
	(2) 策定スケジュールについて
事務局	《報告事項 2 に基づき説明》 《委員に意見を求める》 ご質問、ご意見等はございますか。 《意見、質問なし》

事務局	《質疑終了》
畑会長	(3)アンケート結果（地区別分析）について 《報告事項 3 に基づき説明》 《委員に意見を求める》 ご質問、ご意見等はございますか。
小嶋委員	公共交通の利用状況を比較すると総合的に民間バスの方が市内循環バス「ぐるっとくん」よりも利用率が高くなっています。極端な意見ではありますがぐるっとくんの存続の危機も考えられるのではないかと思いますので、今後どうしてこうなっているのかといった詳細な分析を行ってほしいです。
事務局	市内循環バス「ぐるっとくん」の利用しないの回答が多い理由は、市内循環バス「ぐるっとくん」の運行目的にも関わってくるかと思っております。上尾市内を民間路線バスが走り、走らないようなエリアを補完するため、「ぐるっとくん」は市内全域にバス路線を張り巡らせることが目的となっています。そういった特性から民間路線バスに比べて一回の経路の距離や時間が長くなってしまっていることや、交通が不便な地域も走っているため民間路線バスに比べて利用率が低くなっていることが推測されます。そういった特性がありながらもより効率的に運行していくことで、より市民の方に利用していただけるかと思っていますのでより分析を進めたうえで計画に反映させていただきたいと思います。
大久保委員	市内循環バス「ぐるっとくん」が始まるきっかけとして交通空白を埋める枠組みで始まっています。民間事業者は収支率が重要ですので走らないエリアもありますが、「ぐるっとくん」は、交通計画を練った中で民間路線バスを補完する形で運行してきました。バス事業者として、通勤通学の足、市民の足として努力はしていますが担い手不足などの問題も抱えています。報告事項のアンケートの中でも公的資金導入しての意見もありましたので、そういった取り組みは必要かと思えます。ただし、あくまでも民間事業者ですので、運転手の不足と収支率が悪くなった場合には運行便数や頻度を下げてやらざるを得ないという考え方になります。

野房委員	アンケート結果から地域別の課題や上尾市のニーズが見えてきて、この後またクロス集計等細かい結果が出てくるかと思うので、利用者ニーズに加えて運転者不足など地域の課題があるかと思うのでそういったところの交通サービスの施策整理につなげていってほしいです。 今後地区別や地域の課題が明確になるかと思うので次期計画に反映していってほしいと思います。
事務局	《他意見、質問なし》 《質疑終了》 《その他について》 前回会議で報告しました UD トラックスの送迎バスを活用した上平地区における公共ライドシェアについて報告させていただきます。 10月1日からの運行を予定、明日の名称は「UD ちょいのりくん」に決定しました。つきましては10月1日午前10時から北上尾駅東口にて出発式を開催します。詳細につきましては内容固まり次第委員の皆様にお伝えさせていただきますが、ご都合よろしければ当日ご参加いただければ幸いです。 また、コミュニティバス「ぐるっとくん」で使用する回数券について、新たな種類の券を作成したいと考えています。100円券 50枚綴り 4,500円のを販売しています。販売箇所についてバス車内でも購入しやすい券種が欲しいとの意見がありました。お釣りがでにくく、購入しやすいよう新たに 21枚綴り 2,000円の券種の追加を想定しています。 《別紙資料に基づき説明》 次回会議は10月下旬を想定しており、日程が確定次第にご案内させていただきます。 以上で議事は終了となりますが、全体を通して質問などございますか。 《意見、質問なし》
畑 会長	最後に、本協議会の副会長である久保田先生より、一言いただければと思います。

久保田委員	計画を作る段階で上尾の現在地を他市との比較しながらまとめるのが良いのではないかと思います。上尾はコンパクトで JR、路線バス、コミバス、タクシーなど充実している話は出てきますが、他市との比較がありません。アンケートだと他市との比較ではなく、自分の主観となっています。客観的に上尾市民が交通の面でどう生活しているのかが見えるデータを出す必要があります。 「ぐるっとくん」の運行見直し後、利用者などはどうなったのか、データをご提出いただき、今後の議論に役立てていきたいと思います。 今回の協議会では、「UD ちょいのりくん」を次の計画でどうするのかを評価したうえで議論したいので、10月1日から1カ月たった利用者含めたデータを提示してほしいです。
畑 会長	久保田副会長、ありがとうございました。 《閉会》 以上を持ちまして、令和8年度第2回上尾市地域公共交通活性化協議会を閉会いたします。 次の協議会については、開催が決定次第、日程をお知らせします。 以上